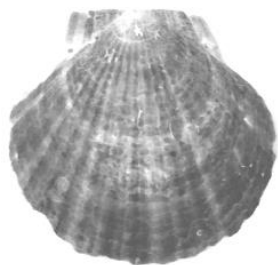


令和6年度ホタテガイ採苗通報(第6報)

令和6年5月9日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
E-mail:kssuisan@pref.miyagi.lg.jp
HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
県漁協各支部青年部・研究会

- 唐桑で大型幼生数及び付着稚貝が増加したほか、女川(出島、寺間)の付着稚貝も増加しました。
- 採苗器の投入を進めてください。

《調査結果の概要》 調査日:5月7日(火)

- 北部海域では大型浮遊幼生数、付着稚貝数ともに増加傾向にありました。
- 調査地点の表層水温は17.3℃、水深10m水温は16.5℃であり、昨年と比較すると表層、水深10mとも約6℃高い値となっています。
※前年度第4報(R5.5.9、10調査) 表層水温11.1~11.6℃、水深10m水温10.6~10.9℃
- 中部海域(女川(出島、寺間))の付着稚貝数も増加傾向にありました。

表 浮遊幼生、付着稚貝調査結果

調査点 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	採取方法 (プランクトンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		その他 (ムササキガイ等) 浮遊幼生数 個体/m ³	ホタテガイ付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日, 垂下水深)	その他 (ムササキガイ等) 個体/袋
			250ミクロン未満 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)			
唐桑(只越) (5/7)	17.3/16.5	10m 2回曳	17	75	238	124 (4/30-5/7, 10m)	141
		20m 1回曳	36	66	191	289 (4/30-5/7, 20m)	317
十三浜(大指) (5/2)	15/-	-	-	-	-	45 (4/26-5/2, 10m)	267
女川(出島) (5/7)	16/-	10m2回曳	7	3	28	243 (4/26-5/7, 10m)	1,256
女川(寺間①) (5/7)	16/-	-	-	-	-	156 (4/30-5/7, 10m)	613
女川(寺間②) (5/7)	16/-	-	-	-	-	112 (4/30-5/7, 10m)	461

※大島、岩井崎は5月9日調査予定です。結果は臨時通報として5月10日(金)に発行予定です。

県外情報

青森県(5/2発行)

- 全体のラーバ出現数は減少しているものの、付着直前のラーバの割合は増加している。
- 試験採苗器への付着数が全湾で増加しており、今後も付着が進むものと見込まれている。

次回の通報発行は5月15日(水)の予定です。